



# Linux Ubuntu



# Thunderbird

## Outlook のアドレス帳を Thunderbird に移行する

### Thunderbird へのインポート

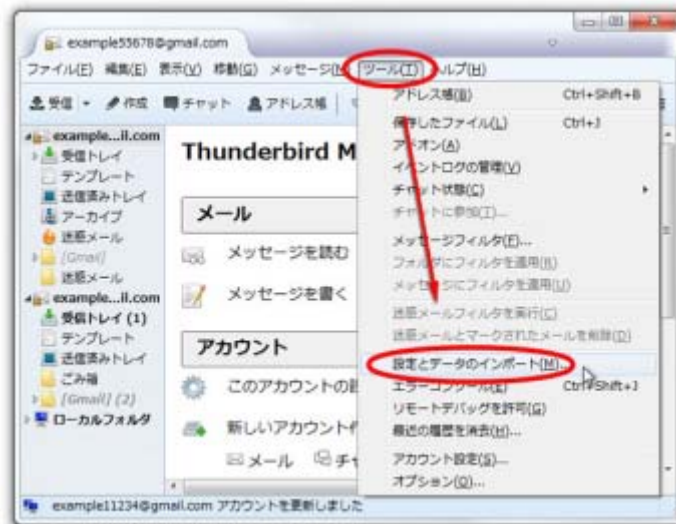
#### 『作業準備』

作業途中でアドレス帳のフィールドを一致させる作業がありますが、Outlook ファイルは、フィールドが多く必要項目が表示せず、一致させられない状況が発生します。

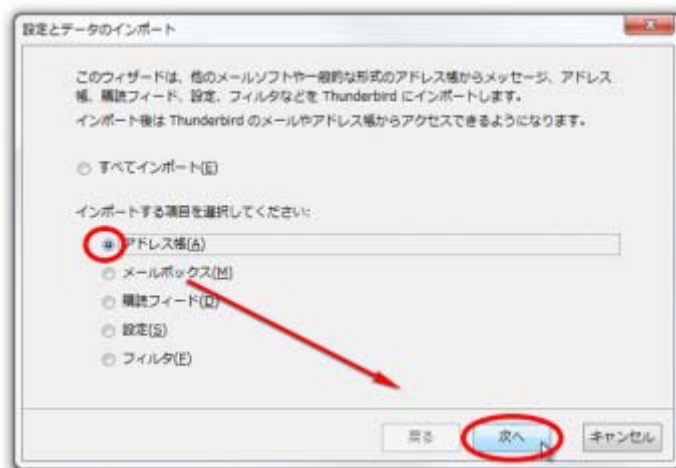
そこで、アドレス帳を右クリック「プログラムから開く」⇒「Microsoft Excel」で開け必要フィールド（名、姓、住所関係、電話関係、姓フリガナ、電子メール、メール表示名等）以外は削除し（列を右クリックし削除）「上書き保存」しておいて下さい。

#### 『Thunderbird へのインポート』

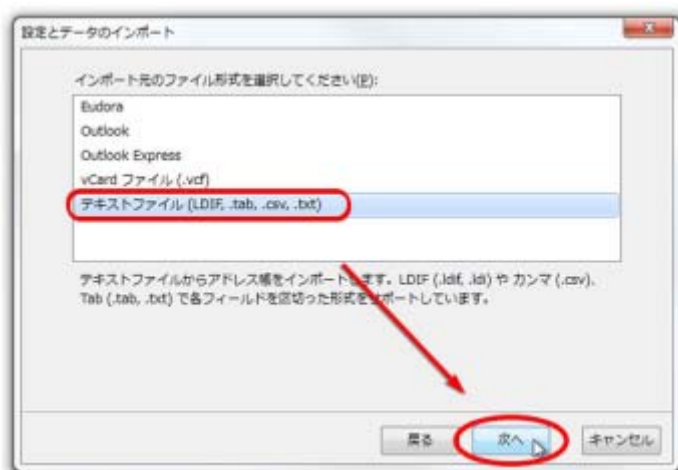
1. Thunderbird のメイン画面で、「ツール」→「設定とデータのインポート」をクリック。



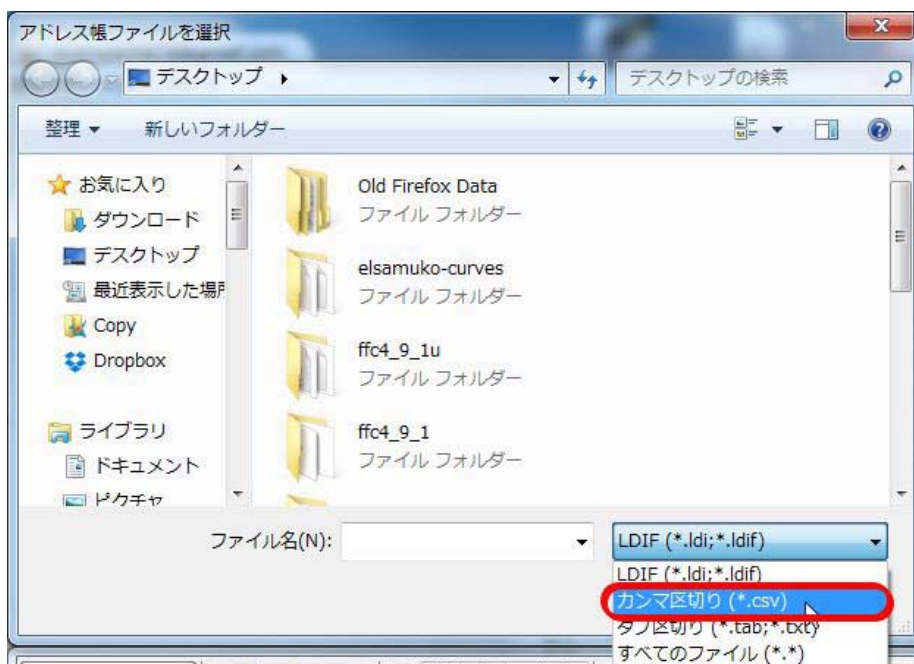
2. 表示されたウィンドウで、「アドレス帳」を選択し、「次へ」をクリックします。



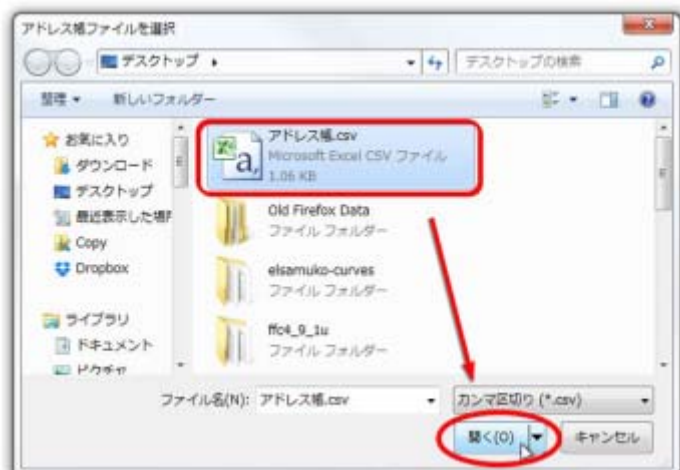
3. 「テキストファイル」を選択し、「次へ」をクリックします。



4. ファイル選択画面が開くので、ファイルの種類を「カンマ区切り(\*.csv)」に設定し、



Outlook 等からエクスポートした CSV ファイルを選択し、「開く」をクリックします。



5. エクスポート元（Outlook 等）アドレス帳の項目と、Thunderbird のアドレス帳の項目が違う場合があるので、ここで項目合わせをします。

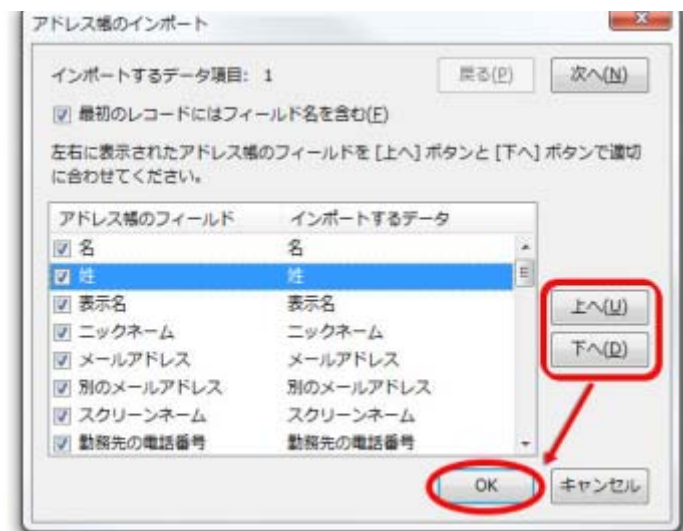
右側がエクスポート元（Outlook 等）の項目で、左側が Thunderbird の項目です。

「アドレス帳のフィールド」：必要項目以外はチェックを外す。合わせ方例は以下。

名、姓、表示名（メール表示名）、ニックネーム（姓フリガナ）、メールアドレス等



一致しない項目があれば、右側の「上へ」「下へ」で項目を一致させて、「OK」をクリック。



6. すると、インポート完了の画面が表示されるので、「完了」で閉じます。

これで、アドレス帳のインポートは完了です。

アドレス帳を開くと、CSV ファイル名がそのままフォルダ名となって追加されています。

※エクスポート元の Outlook 等で、アドレス帳をフォルダ分けしていた場合は、フォルダごとに CSV ファイルとしてエクスポートし、フォルダごとに一つ一つ Thunderbird にインポートしてください。